

データは「残すモノ」ではなく「使うモノ」。目の前の“宝物”を掘り出し、省エネに活かしませんか？



Excelで一步踏み出す省エネデータ分析

講座のねらい

工場の省エネ活動を行う上で大切なことは、工場の特徴や現場の状況をよく
知ること。だからといって、細かく計測してデータを取り、それを時系列グラフに表せばOKかと言うと、それだけでは不十分です。」
「ポイントは、データに含まれている有益な省エネ情報を丁寧に読み解く「データ分析」作業が欠かせない、という点にあります。この作業によって工場の特徴や現状を本当に理解することができ、現場に軸足を置いた効果的な省エネ対策が生まれます」
「本講座では、“MS Excel”を分析ツールとし、サンプルデータを元に、二次元グラフ化やそこから省エネ情報を発掘するデータ分析法を紹介します。少ないデータでも色々な切り口や視点でじっくり分析すれば、役に立つ省エネ情報が得られることがわかります」

カリキュラム

<主な講座内容>

1. 「省エネデータ分析」概論

- ・エネルギーデータ分析の必要性和意義
- ・「エネルギー消費原単位」とその活用
- ・省エネ法とエネルギー原単位 など

2. エネルギー稼働点図によるデータ分析の基本

- ・エネルギー稼働点図の特徴
- ・稼働点図で見えてくる「相関関係」
- ・相関の有意判定
- ・回帰直線による稼働点の評価
- ・「換算生産量」の算出 など

3. 稼働点図などを活用したデータ分析事例

まとめ 省エネルギーと生産合理化

(質疑応答→終了)